

新型コロナウイルスワクチン接種準備状況について

1. 実施体制

新型コロナウイルスワクチン接種は、国の指示のもと、都の協力により、区において予防接種を実施する。

2. 国、都、区の役割

国 ワクチン確保、財政措置 ほか

都 医療従事者への接種体制、区事務に係る調整 ほか

区 医療機関との委託契約、接種費用の支払、一般相談対応

住民への接種勧奨、個別通知（予診票、クーポン券）、接種会場確保

- ・接種は、原則居住地（住民票記載の住所地）の区市町村で接種する。
- ・接種は任意であり、希望する方は無料で接種を受けることができる。

3. 接種対象者および順位

対象者：16歳以上の全区民で、およそ355,000人

順位：①医療従事者 ②高齢者（65歳以上） ③基礎疾患を有する者
④高齢者施設等従事者 ⑤60～64歳の者 ⑥それ以外の者

当面、確保できるワクチンの量に限りがあり、その供給も順次行われる見通しであることから、国は接種順位を示している。なお、接種の時期について③以降は追って示すとされている。

4. ワクチンの種類（2.15 現在）

	ファイザー	アストラゼネカ	モデルナ
接種回数・間隔	2回（21日間隔）	2回（28日間隔）	2回（28日間隔）
保管温度	-75℃±15℃	2～8℃	-20℃±5℃
バイアル単位	5回分/バイアル	10回分/バイアル	10回分/バイアル
希釈	接種前に要希釈	希釈不要	希釈不要

※医療従事者、高齢者はファイザー製を接種する予定

5. 接種スケジュール（※今後、ワクチンの状況により変更の可能性あり）

- 3月下旬 高齢者向け接種券等の発送
- 4月以降 高齢者接種開始
- 4月下旬から5月 高齢者以外の方への接種券等の発送
- 6月下旬 次順位の対象者の接種開始

6. 接種会場

候補施設：地域センター、文化センターの数カ所

総合体育館、区立学校体育館の数カ所、旧小中学校の体育館ほか
大井競馬場、産業技術高等専門学校（予定）

接種時期や地理的なバランスを調整の上、最終的に決定する。なお、区内病院や診療所などの個別接種会場については、現在医師会と調整中。

7. 接種までの流れ

- ①接種券が住民票記載の住所地へ届く
↓
- ②電話・webにて各自で接種会場、日時を事前に予約する
↓
- ③郵送された接種券と本人確認書類を持参のうえ、予約日時に接種会場へ
↓
- ④受付、予診票作成、予診、接種、接種後待機（30分程度）
↓
- ⑤1回目接種終了後、2回目の接種予約

8. 組織体制

保健整備担当部長、新型コロナウイルス予防接種担当課長

保健体制整備担当主査（4名） 計6名 を品川区保健所に設置

9. 広報

3月1日、コールセンター開設、広報しながわ1面にて周知
その他、HP、SNS等も利用し、随時情報を発信していく。

新型コロナウイルスワクチン接種準備状況について【補足】

6. 接種会場（区が現時点で確保している接種会場）

施設名	備考（使用開始可能時期）
障害児者総合支援施設	4月
旧荏原第四中学校	4月
大崎第一地域センター	4月
旧ひろまち保育園	5月以降
品川区医師会館	準備が整い次第
荏原医師会館	準備が整い次第

- ※ ワクチン数量、医師・看護師等の確保状況により、開設日・予約枠数は変動するため、開設期間等は未定
- ※ 集団接種会場以外に、医療機関（個別接種会場）での接種を医師会と調整中
なお、品川区医師会館・荏原医師会館は準備が整い次第、接種予定
- ※ 旧ひろまち保育園は、一部改修後、5月より10月末日まで接種会場として使用予定